

令和6年度 AJEEP 運輸部門オンラインセミナーを実施しました

【事業概要】 一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、資源エネルギー庁の委託を受けてASEAN多国間省エネ人材育成協力（AJEEP）のScheme 5 事業を実施しております。その一環として、ASEAN各国政府の省エネ政策関連部門の担当者を対象に、運輸物流に関するオンラインセミナーを以下内容にて、2024年9月10日に実施し、ASEAN諸国における運輸部門のカーボンニュートラル（CN）に向けた政策促進の支援を行いました。



会場内風景



講義 (ECCJ)



講義 (物流情報会社)



参加者集合写真

世界的に地球温暖化が喫緊の課題となっておりCNに向けた政策が求められています。特にASEAN諸国では運輸部門のエネルギー消費量が需要増加に伴って増大しており、今後のCNに向けて運輸部門の政策推進は喫緊の課題となっています。一方、日本では運輸部門のエネルギー消費量は、自動車単体対策以外に物流効率化などにおいて、多角的で先進的な対策の結果、抑制されてきました。

本セミナーでは、カーボンニュートラル（CN）に向けた日本とASEANの運輸部門政策、スマート物流を中心として物流対策の概要、地域の物流効率化、事業者による物流効率化に関する優秀事例等について、日本の先進的な取組みに関する情報を共有し、質疑応答等を行いました。

これにより参加者は、日本の先進的かつ現実的な取組み内容の理解を深め、自国でCNに向けた運輸物流推進について考察する機会を得られたことで、本セミナーにより政策立案者としての能力向上を効果的に支援できました。

また、ASEAN地域における日本企業による事業展開の環境づくりにも貢献できました。

【研修実施概要】

- (1) 日本及びASEANのCNに向けた運輸（物流）の政策に関する情報共有
- (2) CNに向けた物流に関する取り組み及びスマート物流サービスの概要に関する情報共有
- (3) 地域の物流効率化に関する取り組みに関する情報共有
- (4) 小売店チェーン事業者による物流効率化による脱炭素化の具体的取り組みに関する情報共有

* AJEEP : ASEAN-Japan Energy Efficiency Partnership